

八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信

「赤い実・青い実・茶色い実」号

11

2004

秋の初め、八丈島では、真っ赤なハイビスカスと黄金色のハチジョウススキと一緒に見られ、なんだか不思議な感じがします。10月も終わりになり、ツワブキやハチジョウアキノキリンソウ、イズノシマダイモンジソウなどが、山の上から咲き始めています。また今年の台風は八丈島にあまり接近せず、山への影響が少なかったため、秋の実りをたくさん見ることができます。

さて、今回はそんな「秋の実り・いろいろ」と「鴨川ホテル水路・秋の自然観察会」についてのお話です。

秋の実り・いろいろ



サルトリイバラ



スダジイ



シンノウヤシ(ロベ)



アオノクマタケラン



テリハノブドウ

赤や青、紫などいろいろに色づき始めた秋の実り。そんな秋の実りを探しに出かけてみました。

サルトリイバラ・・・クリスマスのリースにも使われるこの実も今年は少し多いようです。まだ色づき始めて緑の実が多かったです。

スダジイ・・・食べても美味しい実ですが、私たちが食べる前に虫に食われているものが多かったです。

シンノウヤシ (ロベ)・・・園芸植物として島にやってきたヤシ科の植物ですが、今ではしっかりと実を付けています。ちょっと暖簾のようですね。

アオノクマタケラン・・・春の終わりに咲いていた花も実を付け、緑から赤く色づき始めています。

テリハノブドウ・・・緑、紫、青といろいろな色の実が見られました。この実も色が変わるようです。

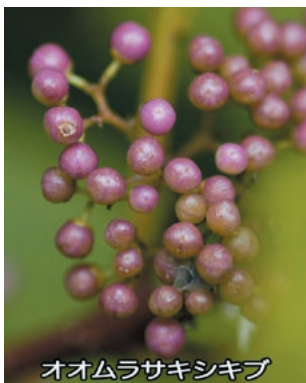
アオツツラフジ・・・今年はなんだかとても多いような気がします。中の種子がカタツムリの殻のようにクルっとしています。

オオムラサキシキブ・・・まだまだこれから。秋の終わりにはもっと濃い紫になります。

シマクサギ・・・うすい緑から段々と色を変え紺色になります。染色にも使っています。



アオツツラフジ



オオムラサキシキブ



シマクサギ

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

鴨川ホタル水路・秋の自然観察会

10月23日八丈学講座で「鴨川ホタル水路・秋の観察会」を行いました。参加者が6名と少なかったのですが、のんびりといろいろなものを観察することができました。



さあ、秋らしくなってきた鴨川ホタル水路を散策だ！
でもよく見るとまだ半袖で薄着です。



アメリカセンダングサ（左）とコセンダングサ（右）
の種子の違いを見比べてみよう！



樹皮の間に入り込んでいるシモダ
マイマイ。何やっているのかな？



イネ科植物に産み付けられたスク
ミリングガイ（ジャンボタニシ）



カマキリたちはこれから産卵シー
ズン。お腹が大きいですね。



夏に咲いていたセンニンソウ、も
うすぐ仙人の髭になりそうです。



今年も大量発生している蛾、クワ
ゴマダラヒトリ。気持ち悪い？



ツワブキの花も咲き始めて秋も深
まってきたのを感じます。



ハチジョウイトドリの雄花と雌花を見比べています。
ふんふん、なるほどそういう訳か。



変わったものを発見か！
今回もいろいろな発見・疑問・観察・納得がありました。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 10 月 10 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 16 年第 9 回）平成 16 年 10 月 10 日（日） 13 時 30 分～ 15 時
参加者・伊藤、菊池昭、永井、永井、古謝、神辺、沖山、V.C. 菊池 合計 7 名

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			44	ハチジョウシュスラン	花
1	コミカンソウ	実	45	イヌホオズキ	花と実
2	カタバミ	花	46	ヒメジソ	花
3	コニシキソウ	花と実	47	シマスズメノヒエ	花と実
4	ヒナギキョウ	花と実	48	ヤマカモジグサ	実
5	カヤツリグサ	実	49	オオバコ	実
6	ザクロソウ	実	50	イワニガナ	花
7	メヒシバ	実	51	コセンダングサ	花と実
8	ツユクサ	花	52	ドクダミ	実
9	ケナシヒメムカシヨモギ	花と実	53	キンゴジカ	実
10	エノコログサ	実	54	ヌメリグサ	実
11	アキノエノコログサ	実	55	アオツツラフジ	花と実
12	メリケンカルカヤ	花と実	56	クズ	実
13	ススキ	花	57	ノコンギク	蕾
14	ウスベニニガナ	花	58	ヒメヨツバムグラ	実
15	コマツヨイグサ	花と実	59	ハキダメギク	花
16	ツルソバ	花	60	テンツキ	実
17	ヤクシソウ	蕾	61	ヨモギ	花
18	テリハノブドウ	若い実	62	ツルボ	熟した実
19	マメグンバイナズナ	実	63	センニンソウ	花と実
20	オヒシバ	実	64	チガヤ	実
21	ヤブマオ	実	65	アメリカセンダングサ	花
22	アシタバ	実	66	ハチジョウイトドリ	花
23	チヂミザサ	実	67	シロノセンダングサ	花と実
24	アオノクマタケラン	若い実	木本		
25	カラムシ	実	1	シマクサギ	花と実
26	エダウチチヂミザサ	実	2	イヌビワ	花と実
27	コゴメスゲ	実	3	マンリョウ	実
28	ヒメクゲ	実	4	オオムラサキシキブ	狂い咲き？花と実
29	ハチジョウアザミ	花	5	シロダモ	蕾
30	イノコズチ	花と実	6	ホルトノキ	実
31	ヘクソカズラ	実	7	タイミンタチバナ	実
32	オニタビラコ	花と実	8	ヒメユズリハ	熟した実
33	イガガヤツリ	実	9	ガクアジサイ	実
34	ウリクサ	花	10	モッコク	熟した実
35	ネズミノオ	実	11	ハチジョウキブシ	実
36	イヌタデ	花	12	モチノキ	実
37	キンエノコロ	実	13	ヤブツバキ	はじけた実
38	ヤマノイモ	むかご	14	エノキ	実
39	タケダグサ	蕾と花	15	オオバヤシャブシ	実
40	ヌカススキ	実	16	トベラ	実
41	チチコグサモドキ	実	17	ハゼノキ	熟した実
42	シチトウスミレ	実	今回は 84 種の植物を観察しました。		
43	ラセイトソウ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ハチジョウオトギリ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウオトギリ *Hypericum hachijyoense*

オトギリソウ科の多年草。伊豆諸島に分布しています。

花は 7 月～ 8 月に咲き、少し小さいです。背丈も 5 ～ 30cm とそれほど高くなりず、枝もあまり分岐しません。

島では他にもオトギリソウとコケオトギリが記録されています。

2004 11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 ガイドウォーク	4	5 ●	6 ガイドウォーク
	07:46 00:44 18:12 12:49	08:27 01:18 18:34 13:16	09:16 01:55 18:55 13:47	10:25 02:40 19:14 14:35	12:10 03:40 19:18 17:25	13:26 05:03 23:30 20:13
立冬 7 ガイドウォーク	8	9	10	11	12 ●	13 ガイドウォーク
14:04 06:33 20:29	01:34 07:43 14:32 20:53	02:39 08:36 14:58 21:19	03:30 09:21 15:23 21:48	04:17 10:01 15:49 22:20	05:03 10:39 16:16 22:55	05:49 11:16 16:45 23:32
14 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	15	16	17	18	19 ●	20 ガイドウォーク
06:38 11:52 17:14	07:29 00:12 17:46 12:30	08:24 00:56 18:21 13:10	09:27 01:44 19:00 13:58	10:39 02:39 19:49 15:12	11:56 03:44 21:16 17:16	12:57 05:03 23:48 19:07
21 ガイドウォーク	小雪 22	23 ガイドウォーク 特別講座 「海からの贈り物・ 漂着物を楽しもう」	24	25	26	27 ○ ガイドウォーク 八文学講座 「草木染めを楽しもう」
13:40 06:28 20:05	01:45 07:39 14:13 20:44	02:58 08:35 14:42 21:18	03:52 09:20 15:10 21:49	04:37 09:59 15:37 22:20	05:17 10:35 16:04 22:51	05:54 11:08 16:31 23:22
28 ガイドウォーク	29	30				
06:29 11:39 16:59 23:54	07:03 12:09 17:27	07:37 00:27 17:55 12:39		この色の日 特別行事があります		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
11/14（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

秋の特別行事 「海からの贈り物」

平塚市博物館の浜口哲一さんを講師に招き、汐間海岸で漂着物ウォッチングを行います。
11/23（9:30～ 約5時間） 小学生以上（低学年は保護者同伴） 定員：20名
ビジターセンター集合・解散 参加費：500円 持ち物：お弁当、飲み物、雨具

八文学講座 「草木染めを楽しもう」

毎月行っている八文学講座。今月は島の植物で草木染めをします。
11/27（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2004.11.1 第42号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

島の秋の実りはいろいろとあります。シチトウエビソルの実を焼酎に入ると甘くてジュースみたいなんですよね。今年はたくさんの実が付いていたので挑戦しようと思っていたら、みんな採られてしまいました。けっこう競争率高いんですね。（高）